

西宮本校・インターネット校・相談窓口・運営団体に関するお問い合わせはこちら



TOB塾 西宮本校

阪急神戸線「西宮北口駅」より徒歩7分
〒663-8032 兵庫県 西宮市 高木西町 14-6
TEL/FAX: 0798-56-7139
mail: info@new-look.jp
web: http://www.new-look.jp (両校共通)



相談窓口をご利用される方へ

TOB塾西宮本校では、進路・学習・心身の問題・経済状態・就労・親子の関わりなど幅広いニーズに対応した相談窓口を設けております。人には言えない悩みを抱えた方、考えごとがまとまらない方、通信高校・フリースクール・クリニックなどをお探しの方、調べてもうまく情報が得られない方、あらゆる方へ必要な情報をお届けできるように、日々情報の収集と精査に取り組んでおります。初回相談は無料ですので、是非一度お気軽にお越しください。

インターネット校への入塾を希望される方へ

西宮本校またはホームページへ面談を申し込む

現地面談を希望する

ウェブ面談を希望する

大まかな状況を伝え、面談の日程を調整する

西宮本校の周辺地図や
利用する交通機関、
連絡先などを確認する

使用する通信アプリの
選択とアドレスの交換
【LINE、Skypeなど】

本校内で面談を実施



通話して面談を実施



京都南教室に関するお問合せはこちら



TOB塾 京都南教室

近鉄京都線「寺田駅」より徒歩12分
〒610-0121
京都府 城陽市 寺田庭井 1-6
TEL: 0774-52-0012
mail: sakamoto@new-look.jp



ボランティア講師の募集



TOB塾では大学生・社会人のボランティア講師を募集しています。「こんな人と出会えるなら、外の世界に飛び出してみても悪くないな。」塾生たちに自然とそう思ってもらえるような素敵な人。私たちはそんな講師を必要としています。決して勉強を教えるだけではない、勉強を教えること「も」できる、塾生にとって一番の理解者になれる人。そんなTOB塾の講師として私たちと一緒に塾生を応援してください。学習範囲は小中高から難関私大対策まで、塾生の興味に応じて資格試験の対策などを行うこともあります。さまざまな個性をもった方の応募をお待ちしています。

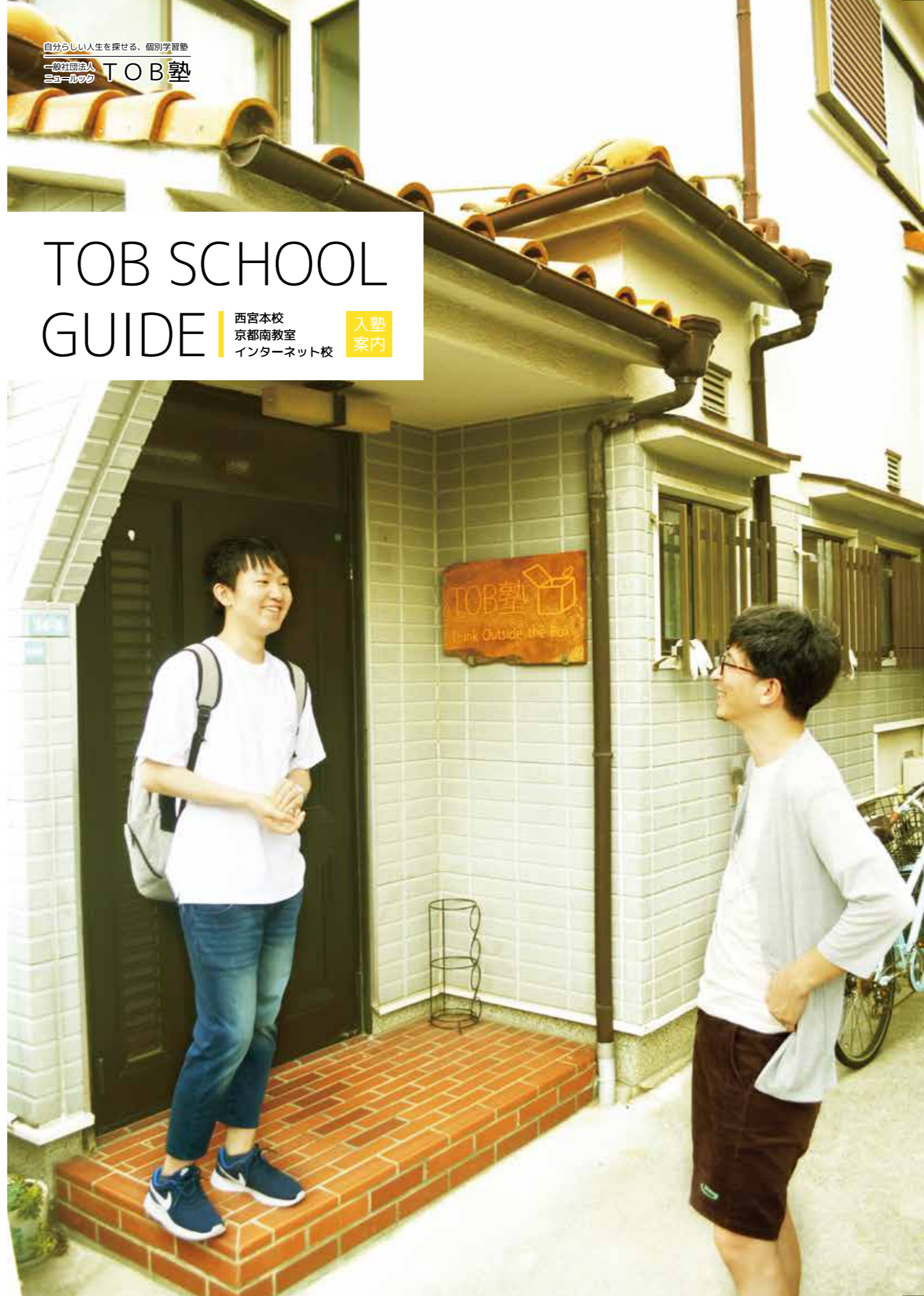
若者たちに、自分らしく生きるきっかけを

一般社団法人
ニューLOOK new-look

兵庫県 西宮市 高木西町 14-6
TEL/FAX: 0798-56-7139

自分らしい人生を
探せる個別学習塾 TOB塾

mail: info@new-look.jp
web: http://www.new-look.jp



TOB SCHOOL GUIDE

西宮本校
京都南教室
インターネット校

入塾
案内

自分らしい人生を探せる、個別学習塾
一般社団法人
ニューLOOK TOB塾

Think Outside the Box

型にハマるな、自由に飛ぼう

箱 — 学校や家 — のなかから抜け出すと、そこには社会という大空が広がっています。その青さ広さを見上げれば、思わず呆然と立ち尽くしてしまうこともあります。なかには勢いよく飛び出した拍子に、壁にぶつかって痛い思いをすることも。でも一つ確かに言えることがあります。

「どんなあなたも、決して間違っただんかいません。」

どんな場所からでも、どんなタイミングからでも、「自分らしい生き方」は必ず見つかります。やがて大空を自由に飛び回れるようになるその日まで。TOB塾はあなたがそんな日を迎えられるように、羽を休めたいときはその止まり木になり、飛び立ちたいときはその滑走路になります。

自分らしい人生を
探せる個別学習塾
TOB塾
Think Outside the Box

1. 自主尊重

自分の気持ちに従う

よそはよそ、ウチはウチ。そう言って我が道を行く人も居れば、周りが気になる人もいる。

大切なのは、自分の気持ちに従うこと。

「自分はいま何をどうしたいのか。」

1人では答えを口に出すのが

難しい時も、TOB塾は
側に居ます。

2

自分という人を知る

自分の気持ちに従ってはじめて思う。

「あの時、どうして自分はああしたのだろう。」

昔の気持ちと、今の気持ち。変わらない

自分や、変わっていた自分のこと。

そんな自分を知るための時間を

TOB塾は何より大切に
しています。

2. 自己理解

3

3. 自己開発

自分らしく成長する

やりたい事はあってもなくても大丈夫。
自分の気持ちや性格を自分が解っていれば

「自分らしい人生に欠かせないもの」

はいずれ見えてくる。それを

探すための新しい1歩を

TOB塾は全力で

応援します。



始められる、進んでいける。
いつからでも、どこからでも。

新しい人生のスタートは、自分自身が「やってみよう。」と決めたその瞬間。これから先何歳になっても、どこへ行っても、何回でも、何度でも。勇気を出してその1歩を自分の気持ちで踏み出せる自分自身になること。それがTOB塾からの「巣立ち」です。

学力・資格の獲得



心地よいアットホームな個別授業

TOB塾に入るといふこと、それは「自分らしい生き方」を探し始めるということ。1人ひとりの塾生に対して、それぞれの状況や目標をしっかりと聴きとり、相性のよい講師をマッチングします。授業は塾生と講師とが互いに接しやすい雰囲気は何より大切にしているので、勉強に関する質問も気軽にできます。塾生と講師とがしっかりとコミュニケーションをとって授業方針を共有するので進路や勉強内容に対する納得感も高まります。

安心基地の獲得



気持ちを受け止めてくれる安心感

心身の健康は人とのつながりと深く関係します。誰かが話を聞いてくれる・側で見ていてくれる。そんな安心感があって初めて、人は新しいことに挑戦する意欲が湧いてきます。TOB塾の講師やスタッフたちも、かつて誰かに気持ちを受け止めてもらったからこそ、いまこうして塾生の目の前に立っています。「心と生活の土台作り」の大切さを身をもって知っている講師陣だからこそ、塾生も安心して思いを打ち明けることができます。

社会性・つながりの獲得



色々な人や外の世界とのふれあい

「ときには他の誰かと一緒に過ごしたい。」「誰かと同じ思いを共有したい。」「けどいきなり知らない人たちのなかに飛び込むのはちょっと…。」TOB塾にはおしゃべり好きから人見知りまで、色々なタイプの人が入り込んでいます。そんななかで講師も塾生も垣根なく、みんなと一緒に過ごせるイベントも定期的開催しています。参加するもしないも自由です。少しの勇気と好奇心さえあれば、必ず誰かが背中を押してくれます。

希望・応援の獲得



自分らしい人生を見つける第1歩

TOB塾では塾生1人ひとりが主人公。みんな好き嫌いがバラバラなことから、目標も1人ひとり違って当たり前。やりたいことがある人には、その実現を全力で応援します。「やりたいことと特別に…。」そんなあなたも大丈夫。やりたいことがないのは、全然おかしいことではありません。そのままのあなたで前に進んでみましょう。自分にとって大切な何かは必ず見つかります。私たちと一緒にその1歩を踏み出してみましょう。



TOB塾は自分が学びたいことだけを学べる個別塾
 講師と一緒に自分自身のことを考えながら
 新しい人生へと進んでいける場所



Think - 自分の考えを育てる
 高卒認定・高校卒業・大学進学・資格取得など、まず最初は足がかりとなる目標を設定します。そうした目標に向かって少しずつ授業を積み重ねていくことで、いままで講師と話したこと、授業中に起こった出来事が徐々に蓄積されていきます。そうした体験がやがて自分自身のこと・他者のこと・社会のことなどを考える材料になっていくのです。

Output - 自分の考えを伝える
 自分の考えが育てば、それは自分の態度や言葉に表れるようになります。講師と塾生とが何気ないやりとりを通じて、お互いの考え方に触れることで、お互いがより鮮明に自分の性格や、自分の持っている価値観を意識できるようになります。人に伝え(output)人を知る(input)。こうした呼吸のような自然なやりとりが、自己理解のきっかけを作ります。

Begin - 生活が少し変わり始める
 やがて日々を積み重ねていくうち、TOB塾は塾生にとって生活の一部になっていきます。自分と他者との価値観の違い、自分にとっての楽しいや苦しいの基準、意識せずともそうした目線で物事を見られるようになり、自分らしさを自覚するようになります。理想とのギャップに痛みを感じる一方で、今までより進路が具体化していく時期でもあります。

塾からの巣立ち - 自分らしい人生へ
 自分の気持ちを知り、自分で考えて、自分の居場所や行き先を決めること。それは自分の意思で自分の生き方を選ぶということ。「自分らしい人生」は、そうやって歩んできた足あとの上に鮮やかに描き出されます。TOB塾で自分自身と向き合った日々、うまくいったこともいかなかったことも全部抱えて、1人ひとりの卒塾生たちは次の1歩を踏み出していきます。



卒塾から半年後の塾生、進学先のキャンパスにて



講師からのメッセージ

学校からはみ出たくらいで、人生は終わったりしない

西宮本校 塾長 山口 真史

TOB塾は皆さんの色々な進路を応援するところです。勉強や進学は選択肢の1つにすぎません。今の自分に必要なものを一緒に選びましょう。

これからの人生どうなるのか、不安な人は沢山います。当然です。誰も道は示してくれず、応援してくれる人も少なく、自分を信じるのも難しい。これでは不安にならないほうが不思議です。

でも本当は、皆さんは自由なのです。誰かに決められた人生は簡単ですが、自由な人生となれば不安も感じます。だから皆さんには、自由に生きる術を手に入れてほしいと願っています。

TOB塾では今の自分にできる小さな1歩から少しずつ自分自身や、未来の自分を探することができます。学校からはみ出たぐらいで人生は終わりません。失敗することも成長へのヒントにして、私たちと一緒に進んでいきましょう。

自分が「歩みたい」と思える道を、ともに探しましょう

京都南教室 教室長 阪本 雅彦

人が前へ進むためには、進める道を見つけることが必要です。TOB塾は1人ひとりが歩みたいと思える道をともに探し、その歩みを応援します。

自分の生き方が今はピンとこなくても、どこかでヒントと出会えます。例えば私はラジオなどの電子工作が好きで、大学の工学部に進みました。

また状況は常に変化するもので、決めたことを変えるのも決して悪いことではありません。進路や試験科目の軌道修正など、状況に応じて柔軟に考えていけるよう、講師がサポートします。

私も学生のとき勉強が辛かった時期がありましたが、先生と一緒に勉強法を見直すことで持ち直しました。TOB塾でも同じように、講師との対話から頭や心を整理することもできます。

信頼できる講師と、そして自分自身と向き合いながら、次のステップを一緒に踏み出しましょう。

誰がなんと言おうと、自分の人生は自分のもの

常勤講師 三上 鉄人

私は高校を半年で中退し、フリーターとして対戦ゲームに人生の大半を捧げてきました。私の周りの大人たちは、そんな私の生き方に否定的です。

「たかがゲームでしょ」「やりたいことより、やらなきゃいけないことをやれ」そんなことばかり言われながらも続けていると、不思議と自分の周りには面白い人やモノばかりが集まりました。

我慢せず、待たず、自分から手を伸ばす。たったそれだけで、大人たちがいう「たかがゲーム」は、家や学校や職場では絶対に手に入らないような仲間や学び、刺激的な毎日を私に与えてくれました。

自分が知らない世界を、知ったかぶって否定する人も世の中には沢山います。それでも自分の人生は自分のものです。自分の気持ちに嘘をつかなければ、必ず自分らしい人生は拓けます。TOB塾はそんな人生へ続く1つの「通り道」です。

僕もかつては悩める塾生の1人でした

甲南大学 樋谷 和真

僕は高校受験の時にストレスで体調を崩し、遅刻や欠席が増えて学校に苦手意識を持っていました。

1浪して大学を目指そうと思いTOB塾で1年勉強をして、志望校に合格することができました。

卒業後「自身の経験を活かして塾生たちを応援したい。」と思い、TOB塾で講師を始めました。海外の漫画や映画、野球観戦などが好きで、塾生たちとお互いの趣味の話をするのが大好きです。

のんびりでも回り道でも大丈夫

関西学院大学 日吉 満佐子

私は高校卒業後、2年間の浪人生活を経験しています。その頃ちょうどTOB塾のような家庭的な塾に通い勉強をして、大学に進学することができました。

のんびりで不器用で、まわり道をしがちな私なので、塾生のペースはとても大切にしています。

TOB塾は塾生との距離が近いアットホームな塾です。スタッフも気さくな人ばかりなので、興味があれば是非見に来てください。

どんな人にも多くの可能性がある

社会人講師 久野 康夫

私は長年サラリーマン生活をしており、正直中退や不登校にはマイナスイメージを持っていました。

でもここ数年で自分の身近にもそうした人が増え、彼らの不安を知り、何か自分にできることをとTOB塾の講師を始めました。

どんな人にも多くの可能性があり、すばらしい夢を持っています。そんな夢を叶え、実現するために、自身の経験を活かしてサポートしていきたいと考えています。

講師と塾生は友達のような関係

神戸芸術工科大学 榎本 千尋

TOB塾は講師と塾生との関係をととても大切にしています。他愛もない会話から相談まで、何でも話せる雰囲気があるここにはあります。

私の場合は塾講師としてというよりも、個人的に仲の良い友達として、担当塾生と一緒にUSJへ遊びに行ったこともあります。

ときに勉強を教えられる人として、ときに対等な友達として、塾生の挑戦をまっすぐ応援できる人になることが私の目標です。

世の中には自分の味方が意外にいる

関西学院大学 玉水 望朝

私は根は真面目で繊細なのですが、周りからはよく大雑把と言われる不器用なタイプの人です。

会話は一方的に話すよりキャッチボールが好きなので、授業でもよく塾生の話を聞いています。

私はよく「大丈夫」と言っている人の背中を押しますが、それはその人に自分を信じてほしいからです。

世の中には自分の味方が意外にいるんだな、そう思ってもらえることが私の目標です。

講師だって自分探しの真っ最中

関西学院大学 濱野 晃汰

私はこれといった特技もなく、実はいまだに自分で自分がよくわかっていなかったりします。

基本的に1人が好きなので休日は本を読んだり、昼寝をしたり、小さいころからの趣味の将棋やナンプレをして過ごしています。

とてもふわっとした性格なので色々及ばない点もありますが、勉強でも勉強以外でも、塾生たちと同じ目線に立って応援できる人になりたいなと思っています。

苦境も支えがあればチャンスになる

関西学院大学 合木 佐季

私は高校を1年で中退しましたが、それが自分のことをじっくり考える良い機会になりました。

「大学で福祉の勉強をしたい。」朝はバイト、昼からは塾に通う日々。やがて高卒認定を取得し大学に進学することができました。

塾の先生・バイトの上司・先輩・家族…色々な支えがあって、今の私があります。人は1人ひとり環境も思いも違いますが、一緒に悩み成長していきたいと思っています。

苦にならない生き方を探してみよう

社会人講師 山元 直樹

私は「自分には自分の学び方があるから」と授業をまともに聞かない生徒でした。勉強は嫌いではないですが、集団授業は苦手です。

TOB塾には集団授業や決められたメニューはなく、講師の考えを押し付けることもありません。

もし周りの空気や、今の状況が「何か違う」と感じたなら、そこが自分に合わない場所なだけかもしれません。一緒に「苦にならない生き方」を探してみませんか。

「講師と塾生」ではなく、「人と人」とをつなげる、TOB塾のマッチング

◆ 個別面談による塾生のヒアリング

初回面談では、塾生と相談員がマンツーマンで話をする時間を作ります。塾生がどんな講師を希望するかはもちろん、好きなことや身の周りのことに対する考え方など、その塾生がどんな人なのかを把握するためにしっかりと聴き取りを行い、得られた情報を整理していきます。

◆ 講師のオファーと初回授業の設定

個別面談で塾生から聴きとった情報を整理し、学習範囲・年齢・性別・性格・興味・授業時間の希望といったさまざまな要素を組み合わせ、「今の塾生にとって必要な人」と判断された講師にオファーを送り、塾生の情報を共有したうえで最初の授業日などを定めます。

◆ 初回授業の橋渡しとアフターケア

授業初日。講師と塾生とが初めて顔を合わせる際に無事ファーストコンタクトがとれるよう、相談員が間に入って挨拶を行います。塾生が本当に安心してその講師と一緒に進んでいくことができるのかをしっかりと判断するために、授業前後の聴きとりも丁寧に行います。

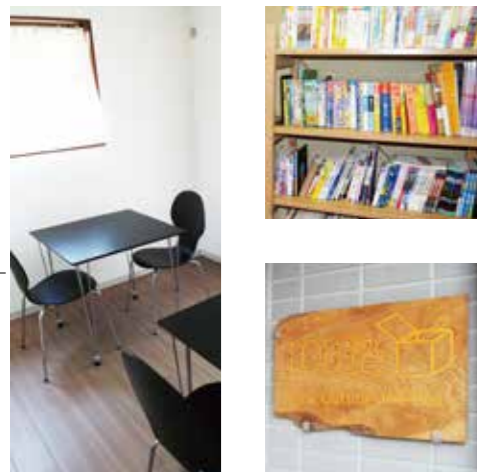


誰もが安心して学べる環境を

マンツーマンの個別授業



一見なんの変哲もない一軒家のなかで、TOB塾の授業は行われています。落ち着いて過ごせる・安心できる家庭的な空間、ゆるやかな時間のなかだからこそ、塾生と講師はときに雑談を交わしながらも、しっかりコミュニケーションをとりあい、勉強や進路の話も着実に進めていくことができます。



西宮本校の玄関にて



自習室のようす



環境はそこに過ごす人々を映し出す鏡です。「よりよい環境は、よりよい人から。」TOB塾では塾のなかに過ごす1人ひとりが自然と自分に向き合って学びを深めていけるよう、自分と他者の違いを尊重する姿勢を大切にしています。

よりよい学習環境づくりを妨げてしまう態度・考え方



否定から入る

ときに人は自分を正当化するために他者を否定しがちです。しかしその習慣を繰り返せば、次第に他者に対する興味や好奇心まで失われてしまいます。



モノを中心に考える

設備や教材は「モノ」であって、勉強の道具です。塾生や講師のような「ヒト」を通じた学習や発見のインパクトには、どんな優れた参考書も敵いません。



指示命令する

友達に薦められた本と「読め」と命令された本。自然と中身が気になって読みたいと思えるのは前者です。指示や命令は人の心には届きません。

TOB塾には通塾型やインターネット型など、色んな利用に応じたコースが用意されています。どのコースにも共通しているのは「すべての塾生が安心して人と関わり、学ぶことのできる環境づくり」を重視している点です。

TOB塾を訪れる塾生たちは、実にさまざまな思いや経歴を持っています。なかには今まで過ごしていた環境で嫌な思いをし、大人たちや、周囲の同世代たちとの出会いに期待感を持ってなくなりつつある人もいます。

それでもなお、新しい人生の1歩を踏み出そうと勇気を出してTOB塾を訪れた塾生たちに私たちがすべきこと。それは塾生たちが安心して、他者への期待感を持てる場所を作ることです。

TOB塾には、誰かの話を聞こうともしなかったり、頭ごなしに否定するような人は1人もいません。自分の考えを表に出すことも、そっと胸に温めて過ごすことも、その人の自由です。

私たちTOB塾が何よりも大切にしているのは、そんなふうに誰もが安心して通い、過ごし、学ぶことのできるアットホームな環境なのです。

塾生たちの声



槌谷 和真 さん

甲南大学 大学生講師(元TOB塾生)

TOB塾という居場所



引け目を感じずに勉強できる

僕は高校中退して時間が経っていたので、大学を目指したいと思って現役生の多い塾に通うことには引け目を感じていました。そんなとき出会ったのがTOB塾です。ここでは誰の目も気にせずにのびのび勉強できます。

笹木 翔平 さん



自分と向き合うと苦しみもある

自分と向き合うことはときにつらいことでもあります。勉強や進路で悩んだり苦しんだり虚しさを感じることもあります。でも自分の人生を長い目で見ればTOB塾へ通うことは自分にとってプラスになると考えています。

奥谷 駿太 さん



来づらいつと感ることがない

私はあまり勉強をしてきたわけではなく、今でもそこまで勉強はしていません。良いことではないのですが、自習していないことで塾へ来づらくなることはありません。授業でもよく講師にグチを聞いてもらっています。

舟橋 花菜 さん

僕は高校卒業後、浪人生としてTOB塾で1年間を過ごしました。最初は塾は勉強するための場所ではありましたが、毎日通いながら色んな人と関わるうち、塾が自分のもう1つの家のような感覚になっていました。

授業も講師が僕のペースに合わせてくれ、苦手な部分の対策も教わりつつ、大きなストレスなく勉強できました。行き詰まった時に、似た悩みを持つ塾生や、本音で話せるスタッフが居てくれたことも大きな支えになりました。

卒塾して大学生になったとき、自然と「僕も塾生を応援したい」と思い講師になりました。偶然にも僕が担当した塾生は、僕と同じストレス性の腹痛の持ち主でした。お互い生まれて初めて同じ悩みをもつ相手に出会えたことで意気投合し、LINEで頻繁に話したり、友達のような距離感で一緒に進んでいくことができました。

かつて塾生だった者として、また講師としてTOB塾に対して強く感じることもあります。それは「自分の居場所」と思える人や環境が、ここにはあるということです。自分を受け入れてくれて、自分がやりたいことをとことん応援してくれる塾。それがTOB塾なんだと思います。

TOB塾は塾生と一緒に進路を考えます

TOB塾は学習塾ではありますが、進学塾や進学校のように、偏差値や点数といった数字を重視した進路指導は一切行っていません。私たちがなにより重視しているのは、塾生自身が自分の進路に自然と向き合うこと。そして塾生自身が納得できる進路へ挑戦できることです。行く先に立ちふさがる壁まで含め、塾生自身が納得のいく道へ挑むことで初めて、その先で手にする成果に意味が生まれ、成功にも失敗にも正面から向き合うことができます。進路とはあくまで自分自身を知り、育てるための1つの試練です。TOB塾の講師たちは、塾生と一緒に進路についてその試練に立ち向かいます。

TOB塾生たちの進路状況ほか 在塾期間に取得した資格など

●進学先一覧【一部掲載】

【高等学校】クラーク記念国際高等学校、神戸学院大学附属高等学校【専門学校】神戸電子専門学校、大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校【大学】関西大学、甲南大学、近畿大学、神戸学院大学、関西外国語大学、大阪経済大学、大阪工業大学、大阪商業大学、大阪電気通信大学、大手前大学、流通科学大学、山口東京理科大学、京都精華大学、成安造形大学

●取得資格一覧【一部掲載】

日本漢字能力検定2級、秘書技能検定2級~3級、第2級陸上無線技術士、第3級~4級アマチュア無線技士、実用英語技能検定準2級~3級、世界遺産検定3~4級、危険物取扱者乙種4類

話して・見て・体験して
色んな人の生き方に触れる三日間

PICK UP! 富山スタディツアー

富山は立山連峰の麓に工房を構える和紙職人・川原隆邦さんが運営されているフリースペース「立山青山共同創造舎」にお邪魔し、2泊3日の学習体験を行います。霊峰立山の信仰をいまに伝える芦峯寺の見学、閻魔堂での集団自習、和紙の原料となる楮（こうぞ）の収穫、和紙作りの体験、地元の人たちとの賑やかな晩餐…。普段、街中や家で過ごしているだけでは決して得られない気づきや出会いが盛りだくさん。まだ自分の知らない価値観や考え方に触れられる機会がぎゅっとつまったツアーです。



カップヌードルミュージアムにて

1月



近所の公園でスポーツ大会

6月



花火大会で夏の思い出作り

8月

11月

不登校や高校中退の経験者や現役当事者たちが集まる「ターニングポイント」



3月

育てたサツマイモで芋掘り



11月



みんなで塾の大掃除

12月



収穫した夏野菜の販売会

7月

年間予定例

4月 ● 第1回高卒認定説明会

5月 ● 金鳥山ハイキング

6月 ● 野菜販売会
● スポーツ大会

7月 ● 第2回高卒認定説明会
● 野菜販売会

8月 ● 第1回高卒認定試験
● そうめんパーティ
● 花火大会

9月 ● はたけの大掃除

10月 ● 一部大学AO入試

11月 ● 第2回高卒認定試験
● 野菜販売会
● 芋掘り大会
● 富山スタディツアー

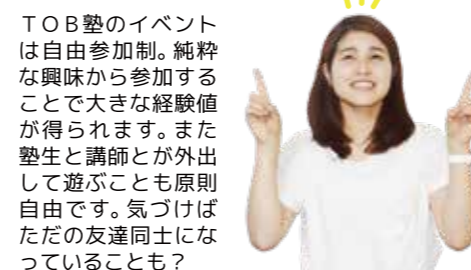
12月 ● 大掃除・忘年会

1月 ● センター試験

2月 ● 大学一般入試（前期）

3月 ● 大学一般入試（後期）
● ターニングポイント
● おつかれさま会

行事はすべて自由参加制!



TOB塾のイベントは自由参加制。純粋な興味から参加することで大きな経験値が得られます。また塾生と講師とが外出して遊ぶことも原則自由です。気づけばただの友達同士になっていることも?

新たな進路へ向かって塾から巣立っていく卒塾生、まだまだこれからが本番の在塾生、そんな塾生たちを見守る講師たち、塾を支えてくれるスタッフたち。それぞれの1年に「おつかれさま」をする会です。みんなでゲームをしたり、おしゃべりをしたり、そんな人たちを眺めながらゆったりしたり。過ごし方も関わり方も人それぞれ。卒塾生たちには講師から心をこめて卒塾式を行います。学校の式典のようにあらたまることもなく、最後の瞬間までいつものTOB塾らしい雰囲気のままです。卒塾生たち1人ひとりが塾での日々を振り返ります。

おつかれさま会 PICK UP!



3月

ずっとそばに居た講師からの言葉
今まで過ごした日々を思って

卒塾生たちの声

僕は小学校5年生から保健室登校をしていました。人付き合いも苦手で、中学校も通えたのは1学期だけ。机にも向かわず家のなかで3年を過ごし、親からも進路のことを問われるようになり、焦っていました。

僕がTOB塾に入ったのはそんな時期のことです。「こんな状況からどう進めば…」不安はありましたが、父や塾長が高校選びを手伝ってくれ、塾の近くの通信高校へ入学したりと、状況は少しずつ変わり始めました。

塾では大学入試に向けゼロから勉強の日々。時には気分が落ち込み、閉じこもった時期もあります。それでも最後までやりきれたのは、どれだけ休んでも、勉強できない日が続いても、いつでも自然に迎えてくれた塾の人たちがいたからです。気が向けばいつでも行ける、行かなくても後ろめたくない。できる自分もできない自分も、ありのまま受け入れてくれるからこそ、自然と自分自身を反省しながら進むことができました。

1つ心残りがあるとすれば、家にいた時期に、それまで学校で習ったことを少しでも維持できていたら…という点です。学校を休むのは問題ではありません。行きたくない所へ無理に行く必要はない。けれどその分の時間をどう過ごしたかは、少し先の未来に影響します。

また周りの人たちの応援も、前へ進んでいくためには必要です。ときには親と仲が悪くなったり、応援する側もされる側も、すべてが思い通りいくとは限りません。それでも現実に、学費・情報・精神面など、色んな人の応援があって今の僕がいます。人から助けられることは別に恥ずかしいことではないと思います。自分にとっての味方を見つけてください。

ありのままの自分で進んでいけた

関西大学 法学部
栄 夏之助 さん

色んな人たちと出会い こだわりが消えた

「私は周りとは違うやり方で進む。」高校進学せず高卒認定を取ることにした私は、そんな風に進路も学力だけを基準に考えていました。

でもTOB塾で体験した色んな人との出会いが、私に自分に合った進路を考え直すヒントをくれました。

いざ卒塾して大学に通いだすと、学校が遠かったり思ったより休みがなかったりと大変です。けれど昔の自分と比べれば、確かな前進を感じられる日々を送っています。

関西外語大学 英語国際学部
川本 望渚 さん

悩みは尽きないけれど いい出会いもある

昔から完璧主義で無理しがちなのが自分の弱点です。自分の好きな写真や学べる大学へ進んだ今でもそれは同じです。人間そう思い通りには自分を変えられません。

でも大学で1人、僕とよく似た人に出会えました。TOB塾で講師がいつか「自分探しは人探し」と言っていた意味が少し解ったような気がします。自分だけの場所を目指して踏み出した1歩は、この出会いにつながっていたんだなと思います。

成安造形大学 情報デザインコース
竹間 優大 さん

同じ悩みを共有できる 人に出会えた

僕は全日制高校に通っていたのですが、理不尽な出来事からストレス性の腹痛を患って中退しました。

TOB塾では全く同じ経験をもった講師が自分のペースに合った勉強と一緒に考えてくれて、立場をこえて仲良くなることができました。

塾には本当に色んな人がいて、自分の考えを話せる場面も多かったので、少しずつ心のゆとりや自信がついていき、最後には志望校へ無事進学することができました。

大手前大学 総合文化学部
角川 拓海 さん

自分に一番合った環境 へ進むことができた

TOB塾に入って真剣に進路を考えた末「好きなことを仕事にしたい」と思い芸大へ進学しました。

今はプロを目指し日々漫画を描いています。忙しくも充実した毎日です。以前は人と違うものを大切にする自分は大変なんだと考えていましたが、芸大では誰もが個性に寛容です。正直学校や集団は未だに苦手なのですが、ここではそんなことに引け目を感じる暇もないほどに、沢山の刺激的な出会いがあります。

京都精華大学 マンガ学部
井上 朱里 さん

学習環境を整えたい

- ◆ 学校や家以外の場所で、ちゃんと勉強したい
- ◆ 進学塾や予備校の雰囲気はちょっと苦手
- ◆ 好きなときに気軽に質問できる人が欲しい

生活を立て直したい

- ◆ 自分が何をしたいのか、じっくり考えたい
- ◆ 外に出て人と出会ったり、話したりしたい
- ◆ 家で過ごしていると悶々としてしまう

やりたいことがある

- ◆ 自分の好きなことを活かして生計をたてたい
- ◆ 趣味の時間を大切にできる進路を知りたい
- ◆ 周りは反対する人が多いので応援がほしい

Check it! 進路に対する高い納得感!

自分には特にこだわりなんかない。そう思っているけど「最低限これは必要!」や「これはイヤだ!」といった自分の基準は心のどこかに必ずあります。講師との関わりを通じて、塾生が自分の基準をより深く理解することで、勉強内容や進路に対して高い納得感を持って進んでいくことができます。

TOB塾は、あなたの人生の 新しいスタートを応援します

いつから・どこからでも! Check it!

TOB塾の中では年齢も学年も重要ではありません。学校に行っている人もそうでない人も、家にいる人も働いている人も、それぞれが自分にとって必要と思った勉強をひとつずつ積み重ねていけます。そんな環境だからこそ、誰もが肩の力を抜いて1歩を踏み出してみることができるのです。

いま中学校に在籍している

学校を休んでいるうちに行きづらくなってしまいました。できればまた戻りたいのですが、勉強にも不安を感じています。

TOB塾では小〜中学校の学習サポートも可能です。学校への復帰を希望する人には、学校の授業内容に合わせて対応します。

いま学校を休んでいます。高校受験や将来のことなども含めて、学校以外の場所でちゃんと勉強できる場所を探しています。

高校受験の対策などはもちろん、希望する塾生には学年に関係なく高校から先の範囲でも勉強できる環境があります。

もう中学校は卒業している

これから通信高校(単位制高校)に通うのですが、提出課題も多いし単位認定試験もあり、自学自習だけで卒業できるのか不安です。

TOB塾では単位制高校の課題・試験対策も可能です。特定校との専属契約がないため、あらゆる学校の生徒に対応できます。

中学や高校みたいな学校にはもう通いたくないのですが、大学には入りたいと思っています。どうすればよいのか解りません。

学校を卒業しなくても、高卒認定試験に合格すれば大学を受験できます。毎年多くの方が、TOB塾で高卒認定を取得しています。

高卒・高認を取得している

大学へ行きたいけれど、通信制高校や高卒認定しか体験したことがないので経験値が全然足りない。受験勉強を真剣にやってみよう。

TOB塾では自分に合う大学探しから受験対策まで一通りを行います。センター・一般・AOなど多様な方式に対応しています。

事情があり大学に進学せずにいたけれど、やっぱり諦められない。またイチから志望校を目指して勉強し、大学受験に挑戦したい。

ブランクのある大学受験もTOB塾ではなにも珍しくありません。誰にも引け目を感じず、勉強に集中できる環境があります。

定期通塾 コース

教室でマンツーマンの授業を通じ、自分自身と向き合います

TOB塾で最も人気のあるコースです。塾生1人ひとりが「いましていること・これからやること」に納得して進んでいけるよう、授業内容から進路の設定まで、しっかりと塾生の思いを1つひとつ引き出しながら進めていきます。塾生が「自分が塾に通う意味」を意識して通塾できるよう働きかけることで、塾に通うペースや通う期間についても、少しずつ塾生自身が無理なくコントロールしていけるようになります。

こんな人にオススメ!

- 学校には通わずに、高校や大学に進学したい。
- 家で1人で自習するのは苦手なので、質問や相談が気軽にできる人と進めたい。
- 人との関わりがなく、新しい出会いや刺激がほしい。

授業イメージ



他のコースとの違い

TOB塾が大切にしている「自主尊重・自己理解・自己開発」を実践するためには、他者との関わりが必要不可欠です。全コースにその機会を用意されているのですが、中でもより多くの出会いやきっかけを得られるのが、この【定期通塾】コースです。

信頼できる講師と対面で行うマンツーマンの授業は、塾生に安心感とほほよい刺激をもたらします。塾へ通い続けているうちに、事務室のスタッフや他の塾生とも自然と言葉を交わす場面も出てきます。

また授業がある日には自習室の利用も可能です。月8回以上の授業を受けている塾生であれば、授業がない日でも自習室が利用できるようになります。学び直し、大学入試、検定や資格の取得など、さまざまな目標に幅広く対応できる自由なコースです。

利用例

利用の目的と方向性に応じた授業回数目安

外出や学習を習慣化したい
家の外に出る習慣がない。家の中で1人で勉強する自信がない。という方は週1回からのスタートがおすすめ。通信高校の課題消化、自分のペースでの学び直しなどにも適しています。

目標に向かって集中したい
高卒認定、大学入試などの目標に向かって集中して取り組みたい人には、授業がない日も自習室が利用できるようになる週2回以上のプランがおすすめ。試験前1か月間だけの切り替えも可能です。

1週間ごとのスケジュール例

- ... 教室での授業
- ... 自習室での自習

	月	火	水	木	金	土	日
10:00-12:00							—
13:00-15:00							—
15:00-17:00	●	●		●			—
17:00-19:00	●	●		●			—
19:00-21:00				●			—

	月	火	水	木	金	土	日
10:00-12:00							—
13:00-15:00	●	●		●	●		—
15:00-17:00	●	●		●	●		—
17:00-19:00	●	●		●	●		—
19:00-21:00							—

生活状況に応じて選べる4つの学習コース

定期通塾コース

塾の教室で塾生と講師とがマンツーマンで授業を行う最も人気のあるコースです。10代の方を中心に、中には50代の方まで、さまざまな人が、さまざまな目的を持ち通塾しています。授業内容も進路のことも、塾生と講師とでじっくり話し合い、無理のないペースで1つひとつ決めて進めていきます。

インターネットコース

インターネットに接続されたパソコンから授業を受けることができます。授業では通信アプリを通じて文字、音声、映像などデータを共有して進めていきます。自宅自分なりのペースで勉強したい、家から塾が遠い、といった方でも気軽に利用することができ、不規則な生活リズムにも対応できます。

PACサポートコース

子育てや仕事で忙しく、時間やお金に余裕がないひとり親の方が、子どもを保育者に預けながら授業を受けることができるコースです。

PACサポートコースは生活面に大変さを抱えているひとり親の方を対象に、授業を完全無償化しています。

利用料免除
利用可能期間：1月～10月まで
募集定員：年間2組まで

夜間訪問コース

生活が夜中心になりがちなナイトワーカー（深夜勤・夜間サービス業など）の方を対象に、出勤前などに合わせて訪問授業を行います。

夜間訪問コースは日中サービスが利用しづらいナイトワーカーの方を対象に、訪問授業を行っています。

夜間労働者専用コース
※夜間労働者以外の方に対する訪問授業は行っていません。

授業時間・料金

1回あたり **90分**

基本プラン **月4回** 週1回の授業

回数を増やしたい場合
基本プランの回数を
 ×2する ▶ **月8回** (週2回)
 ×3する ▶ **月12回** (週3回)
 ×4する ▶ **月16回** (週4回)

曜日と時間帯

	月	火	水	木	金	土	日
10:00-12:00	○	○	○	○	○	○	—
13:00-15:00	○	○	○	○	○	○	—
15:00-17:00	○	○	○	○	○	○	—
17:00-19:00	○	○	○	○	○	—	—
19:00-21:00	○	○	○	○	○	—	—

※1. 年末年始・休塾日などを除く

初回のみ + 1か月ごとの授業料 = 初期費用の目安 (※2)

入塾金として **20,000円** + 月4回 / **24,000円** = 月 / **44,000円**
 + 月8回 / **48,000円** = 月 / **68,000円**

※2. PACサポートコースの利用に限り、入塾金・授業料は免除されます

学習範囲 (※3)

現在中学校に在籍している塾生

- 小学校の学び直し
- 中学校の学習
- 在籍校の授業内容
- 高校入試対策

中学校を卒業している塾生

- 小中学校の学び直し
- 高校の学習
- 通信高のサポート
- 高卒認定試験対策

高卒・高認を取得している塾生

- 希望範囲の学び直し
- センター試験対策
- 大学一般入試対策
- AO入試など対策

※3. 状況や段階に関わらず、TOEICなどの検定・資格に関する勉強も随時行うことができます。



インターネット コース

住み慣れた家から、画面越しに講師と関わります

遠方に住んでいる・家から移動せずに勉強したい、といった方が、PCやスマートフォンを利用して自宅で授業を受けることができます。画像の共有ができる通信アプリを利用することで、講師がとなりて居るような感覚の授業から、講義のような授業まで、自分に合った授業形式を選べます。勉強のことだけでなく、日常生活のことや今ハマっていることについて話したり、画面を越えて人と人とのつながりを感じられます。

こんな人にオススメ!

- 通塾や移動などの負担なく家の中で授業を受けたい。
- 学校の授業に出席していないので、自宅学習でその分を埋め合わせたい。
- 人と会って話すのは苦手だけど、文字でなら話せる。

授業イメージ



他のコースとの違い

自宅から塾へ移動せずに授業を受けたい方、人と会って顔を合わせて話すのは苦手という方が「自分の普段の居場所で行きたい」というニーズに対応できるのがこの【インターネット】コースです。授業時間は10時から21時までですが、通塾の時間をとられずに済むので、多少生活が不規則であっても無理なく始められます。小さなことから始めてもいい、今の自分を無理やりに変えなくてもいい、決して「直接会う・直接触れる」ということだけが世の中のアタリマエじゃない。このコースを利用することで、勉強以外の人間関係や将来のことについても、そんな風に柔軟に考えてもらえるきっかけになれば…。そんな思いをもった講師たちが、画面越しに文字を通じて、塾生1人ひとりしっかりと寄り添っていきます。

利用例

利用の目的と方向性に応じた授業回数の目安

小さな一歩からはじめたい

家の中で出来ることから無理なく始めてみたい。そんな人には週1回からのスタートがおすすめ。授業中以外の時間にもメッセージを使って質問ができるので、自宅での学習も捗ります。

	月	火	水	木	金	土	日
10:00-12:00							●
13:00-15:00							●
15:00-17:00							●
17:00-19:00							●
19:00-21:00	●	●	●	●	●	●	●

家の中で勉強に集中したい

塾が遠い、生活が不規則、だけどしっかり勉強して高卒認定や大学入試を目指したい。そんな人には週2回以上の授業がおすすめ。在宅のメリットを活かした柔軟なスケジュールリングが可能です。

	月	火	水	木	金	土	日
10:00-12:00		●	●				●
13:00-15:00			●	●			●
15:00-17:00		●		●	●		●
17:00-19:00	●	●	●	●	●	●	●
19:00-21:00	●	●	●	●	●	●	●

1週間ごとのスケジュール例

- ... ウェブ授業
- ... 自宅での自習

PACサポート コース

利用可能期間：1月～10月まで 募集定員：年間2組まで

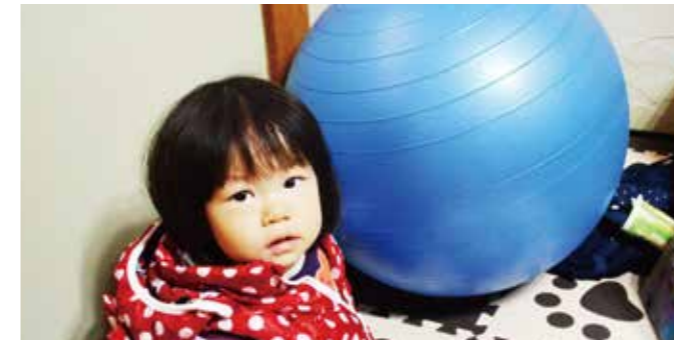
ひとり親の方が塾に子どもを預けて、授業を受けられます

PACはParent And Children(親と子)の頭文字。生活と子育てに追われるひとり親の方々が、将来にわたって安定した所得を得られるよう、高卒認定資格の取得をサポートし、キャリアアップの準備を図ります。塾内では預かり保育を提供しているため、子連れ通塾が可能です。保育は親子のストレスに配慮し、慣らしから段階的に行います。授業日数は月4回までの制限付きですが、入塾金や授業料などは一切なく、無償で利用できます。

こんな人にオススメ!

- 子育てが忙しすぎて、自分が勉強する余裕はない。
- 子どもを養うために、高卒や大卒を取得して、今より待遇のよい職につきたい。
- 出産に伴い高校を辞めたが高卒はとっておきたい。

授業イメージ



他のコースとの違い

一般的世帯と異なり、社会のなかで孤立しやすく、さまざまな困難を抱えるひとり親の方のためのコース、それが【PACサポート】コースです。授業の完全無償化によって、経済的負担を軽減し、預かり保育を行うことによって、子連れでの通塾を実現しています。余裕のない状況に立たされたひとり親の方にこそ利用してもらえるよう、生活の調査や審査などの煩わしい手続きなしで利用できます。保育士監修のもと、安心・安全に配慮して整備された環境のなかで、トレーニングを受けた保育者が子どもを預かります。授業の最後には保育中の子どもの様子を講師・保育者・塾生の3者で共有。アットホームな雰囲気の中で、子どもが成長する喜びを皆で分かち合うことができるのも、このコースの魅力の1つです。

利用例

利用の目的と方向性に応じた授業回数の目安

最小の労力で将来に備える

毎日の仕事に保育所の送迎、休日は家事や子どもの世話で忙しい。そんな生活状況でも、週1回だけ授業を受けることで、高卒認定試験の対策ができ、将来のキャリアアップに備えることができます。

	月	火	水	木	金	土	日
10:00-12:00							●
13:00-15:00							●
15:00-17:00							●
17:00-19:00							●
19:00-21:00							●

1週間ごとのスケジュール例

- ... 教室での授業
- ... 預かり保育

PACはひとり親の方の新たな一歩を応援します

サービス利用料 全額免除

PACサポートは、金銭・時間・体力などあらゆる面において、大きな不利を抱えがちなひとり親の方を応援するためのコースです。PACサポートの運営は善意ある方々の寄付により賄われています。授業回数は月4コマまでに制限されますが、交通費以外の費用(入塾金や授業料など)は一切発生いたしません。経済的負担が少なく、安心してご利用いただけます。

夜間訪問 コース

ナイトワークで忙しい方でも、通塾せずに授業を受けられます

深夜営業の飲食店・居酒屋・サービス業などに従事するナイトワーカーの方を対象として、出勤前などの空き時間に講師が塾生のもとへ訪問して授業を行います。訪問先は職場付近の喫茶店や、雇用主の許可があれば職場の休憩室なども利用できます。生活時間が合わずに日中のサービスを利用できないという方でも、無理のないペースで高卒認定資格を取得することで、将来のセカンドキャリアへの道を拓くことができます。

こんな人にオススメ！

- 今はナイトワークをしているが、将来は転職したい。
- 資格が欲しくなったときに専門学校へすぐ進めるよう高卒はとっておきたい。
- お金に余裕がある間に自己投資をしておきたい。

授業イメージ



他のコースとの違い



夜のキャリア研究室
ブルームーン・ラボ

夜の仕事が忙しく、昼間は動きづらい。そんな人が効率よく高卒認定資格を取得できるようサポートするのが【夜間訪問】コースです。

ナイトワーカーなら誰でも利用可能ですが、高校を出ず10代から夜の世界で働いている人には特に相性のよいコースになっています。

「授業・勉強」という堅苦しいイメージは一切抜きにして、夜の世界に生きる人たちに親しみを持ってもらえるようにと、このコースはBlue Moon Lab (ブルームーン・ラボ) という別名を冠しています。

利用例

利用の目的と
方向性に応じた
授業回数の目安

マイペースにコツコツ学習

仕事もプライベートも忙しいし、無理なくコツコツやりたい。という人には週1回の授業がおすすめ。出勤前が少しだけ特別な時間になるよう、勉強習慣をつけることで、生活にも刺激が生まれます。

	月	火	水	木	金	土	日
10:00-12:00							—
13:00-15:00							—
15:00-17:00	●	●	●	●	●		—
17:00-19:00						—	—
19:00-21:00						—	—

1週間ごとの
スケジュール例

- ... 訪問先での授業
- ... 自宅での自習

短期間で集中して高認取得

短期間で集中して高卒認定資格を取りたい人には、週2回以上の授業がおすすめ。宿題に関する質問、勉強範囲の確認は授業で済ませ、仕事のない休日の空き時間を自習にあてるのが効率的です。

	月	火	水	木	金	土	日
10:00-12:00							—
13:00-15:00							—
15:00-17:00	●	●	●	●	●		—
17:00-19:00		●	●	●	●	—	—
19:00-21:00		●	●	●	●	—	—



いじめ被害を受けた塾生 T.S さんの担当講師(左) T.S さん(仮名)

僕にとっていじめは地獄です。それまで学校を休むことのなかった僕にとって学校生活は人生の大半でした。周りの人が登校するなか、自分だけ行かないのは違和感もありますが、その決断のおかげでいまの僕があります。

いま学校でいじめられている人に伝えたいのは「無理をしてまで行くな」ということです。学校以外にも生きる場所はあります。将来の可能性もあります。

僕はTOB塾に出会い、学校を辞めずに不登校のまま卒業できました。いま自分の生きたい人生を生きようと、海外留学へ向け勉強中です。TOB塾は僕にとって、自分の可能性を大切にしながら前へ進める場所でした。

いじめ被害にあった不登校生 TOB塾で単位を取得して 大阪府立高校を卒業

ある日、ネットいじめによるPTSD(心的外傷後ストレス障害)を患い、学校へ行きたくても行けなくなった大阪府立高校の生徒がTOB塾へ入塾しました。勤勉な彼が人一倍勉強して進学した、府内でも有数の進学校である同校でネットいじめは起こりました。

入塾当時、彼は活字を直視できず、思考も混乱し、勉強がしたくてもできない状態でした。講師と一緒に畑仕事で身体を動かすしかない日々。そんなあてのない逆境の中でも「少しでも早く勉強できる状態に戻れるように」と決して腐らずに通塾を続けた彼は、2年近くもの歳月をかけてようやく1時間半の授業に耐えられる程度まで回復することができました。

「本当は高校でもっと勉強したかった。」この件は大阪府で初めて第三者審議会が取り扱う事件となり、学校長との交渉の末、通塾2年目にしてTOB塾の授業成果が同校の単位として認定されました。こうして彼は学校を辞めることなく卒業することができたのです。



特集記事

学校の外にある場所として、TOB塾にできること



近年、社会のあり方は急速に多様化し「コレが正しい」や「アレは違う」といった基準は、個人が身につけられない時代に入っていると感じます。言わば自己の判断力と価値感を養うことが重要になっているのです。

そうしたものを培うためには、未知との遭遇や、想定外の経験が必要です。自主尊重を大切にするTOB塾での日々や、スタディーツアーは、普通では出会えないものに出会えるかもしれない貴重なチャンスと言えます。

今の社会の常識がこの先変わらないとは限りません。若いうちに自分だけの価値観を創造する力を磨く事で、これからの社会を生きる力が身につくのだと思います。

川原製作所 代表 和紙職人
川原 隆邦 さん

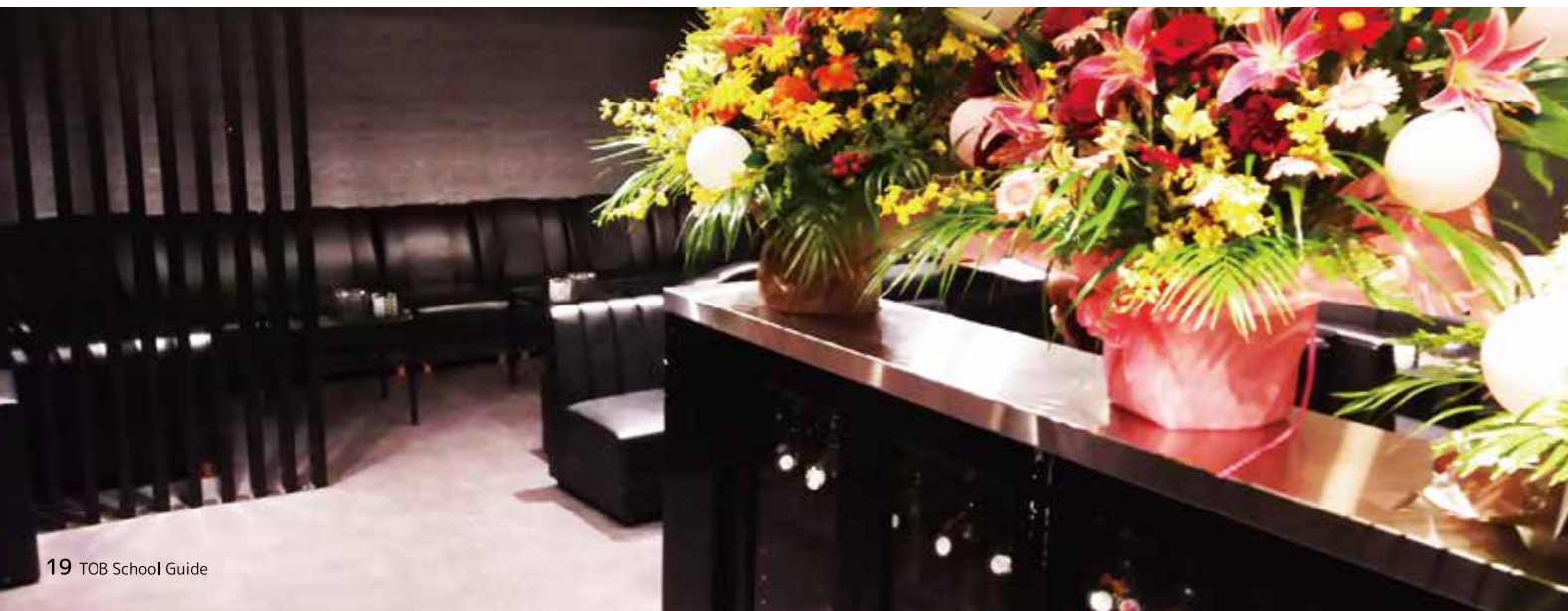


「学校で学ぶ・学校の外で学ぶ」この2つの学びはどちらも尊重されるべきという価値観は徐々に社会へ広まりつつあります。しかし少し視線を広げて「人の学びの瞬間」に着目すると、そこには必ず「自分以外の誰か」が居合わせていることに気づきます。

人は誰かを見たり、誰かと話したりして、自分にはない思想や考え方を知ります。他者と自分の違いを知ることは、新しい自分に気づき成長する機会なのです。学ぶ場所が学校か、学校の外か。それはどんな人に出会えるかということに比べれば大きな問題ではありません。

そこでTOB塾では年齢や立場を越え、さまざまな人の生き方に触れられるシンポジウム、スタディーツアーなどのイベントを実施しています。もちろんイベントでもなんでもない日常風景ひとつとってもそれは同じです。講師と塾生との何気ない会話の中からも、それぞれに素敵な気づきが沢山生まれます。人と人の学び合いでは、誰もが対等なのです。

知らなかった人たち 考えたことのない生き方 人との出会いから自分を知る



相談窓口のご利用について

どんな人でも利用できる、TOB塾の無料相談窓口



対面相談は初回無料で利用できます。当事者の方、保護者の方、どんな立場でもかまいません。お気軽にご利用ください。



TOB塾では不登校や学習に関する相談はもちろん、メンタル・発達・就職・親子関係など周辺問題の相談も受け付けています。「せっかく来たのに何も得られなかった。」とならないように、相談者が必要とする情報を、責任をもって提供することを目指しています。情報の正確性を高めるため、日頃から情報収集には力を入れており、紹介する外部団体などにはスタッフが事前に訪問して、詳細なリサーチを行っています。

またTOB塾の相談窓口では、基本方針として相談者自身の考えや判断を重視するようにしています。相談員はあくまで相談者の思いや、求めているものを正確にヒアリングし、情報の提供と整理に徹することで、相談者が前へ進むためのお手伝いをします。

メール・電話での軽い相談と、初回の対面相談(要予約)は無料で利用できます。紹介手数料なども一切いただいておりません。「若者たちに自分らしく生きるきっかけを」TOB塾の相談窓口は、この理念を実現するために、すべての人々へ平等に開かれた相談窓口です。なにかお困りのこと、お悩みのことがあれば、どうぞお気軽にご連絡ください。

相談内容の例		
学校のこと <ul style="list-style-type: none"> ● 登校するのが辛い ● 学校復帰したい ● いじめをうけた ● 人間関係が複雑だ 	学習の悩み <ul style="list-style-type: none"> ● 勉強が進まない ● 集団授業が疲れる ● 苦手な先生がいる ● 学習障害がある 	進学の相談 <ul style="list-style-type: none"> ● 進路が決まらない ● 頼れる人がいない ● 目標が見えない ● 学力が足りない
心身の特性 <ul style="list-style-type: none"> ● うつ・気が重い ● 精神疾患がある ● 集中できない ● 発達障害がある 	就職やバイト <ul style="list-style-type: none"> ● 働くのが怖い ● 職種を知らない ● バイトしてみたい ● 就職活動をしたい 	親子の関係 <ul style="list-style-type: none"> ● 子の将来が心配だ ● 親が過干渉だ ● 話がかみ合わない ● うまく関われない

情報協力をいただいているさまざまな外部機関・団体さま【一部掲載】
 【通信制高校】 相生学院高等学校、あおい高等学院、飛鳥未来高等学校 / 飛鳥未来きずな高等学校、ECC学園高等学校、鹿島学園高等学校、クラーク記念国際高等学校、向陽台高等学校、第一学院高等学校、長尾谷高等学校、西宮甲英高等学校、八洲学園高等学校、ルネサンス高等学校【高等専門学校】 専門学校アートカレッジ神戸 / 神戸動物環境専門学校高等部【フリースクール】 あんずぼこ、神戸フリースクール / 神戸自由学院、フリースクールここ、フリースクール・フォロ、フリースクールみなも、フリースクールForLife、二求の塾【不登校支援】 みらいウイズ【親の会】かわらぎ不登校親の会、トコトコくらぶ、親の会くらぶー【医療機関】 えがおのこどもしもたけクリニック ほか

TOB塾への入塾を検討される方へ

「塾の見学をしたい・塾にいる人や雰囲気を見たい・講師やスタッフと話してみたい」など、入塾を検討中の方も、まずはお気軽に相談窓口にお問い合わせください。お電話またはホームページからご予約いただければ、よりスムーズに以降の流れをご案内できます。

1. 電話・メール・ホームページから面談の予約を行う

以下のQRコードからお問い合わせフォームへ

電話番号 **0798-56-7139**

メールアドレス **info@new-look.jp**

ホームページアドレス **http://www.new-look.jp**

2. 個別面談・塾の見学

塾にいる相談員と、相談内容や今後の方針を共有したうえで、塾についての説明を受けます。本人と相談員が1対1で話せる時間も設けてあります。

3. 意思確認～入塾手続き

塾の雰囲気や方向性が、本人に合っているかを丁寧に確認したうえで、入塾を希望する場合には必要な書類を記入して、入塾手続きを完了します。

TOB塾が挑戦しているさまざまな取り組み

TOB 塾とその周辺活動は一般社団法人 *new-look* により運営されています。

団体理念 Our Mission 若者たちが「自分らしい生き方」を見つけるためのきっかけを作りだし、応援する。

団体名：一般社団法人 new-look 設立：2013年5月1日 沿革：2013. 5 TOB 塾 西宮本校 開校
 代表名：山口 真史 所在：兵庫県西宮市 高木西町 14-6 7 夜回り事業の開始
 団体の目的： 2015.11 PAC サポートコース 開設
 引きこもりや不登校、非行、経済的事情などさまざまな理由により 2016. 2 夜間訪問コース 開設
 中等・高等教育のドロップアウトを経験した青少年等やその可能性のある青少年たちに対して、進学や就労などへの支援を行い、その全人格的な成長と社会復帰に寄与することを目的とする。 2018. 3 インターネットコース 開設
 4 TOB 塾 京都南教室 開校

「自分らしい生き方」を発見させる3つの要素

生き方の多様性

周りと異なる境遇や経歴を持ちながらも、自分の声に従って社会の中で生きようとする人々を尊重する。

目標に対する柔軟性

目標がない状態を否定せず、過ぎず時間の充実を図る。目標のある人に対しては、実現の手段を具体化する。

自己決定の徹底

個人の悩みや考えに過剰な干渉はせず、身の周りで見られる情報から自然と自己決定ができるよう働きかける。

TOB塾が非収益分野として挑戦している取り組み

<p>情報を求める方への相談窓口</p> <p>相談内容に応じて、中立的観点からさまざまなサービスや制度の情報を発信できる、中間支援の性質を備えた相談窓口を開設しています。</p>	<p>なぜ取り組むのか</p> <p>話せる仲間がいない、ただでさえ腰が重い...そんな状況にある方が「試しに行ってみよう」「来てみてよかった」と思える窓口。そんな誰にでも平等に開かれた質の高い窓口を当事者は必要としています。</p>	<p>ひとり親のキャリア形成支援</p> <p>多くの不利を抱えて育児や労働に追われるひとり親のキャリア形成を応援すべく、子連れで利用できる個別授業を無償で実施しています。</p>	<p>なぜ取り組むのか</p> <p>ひとり親は自分の両親との不仲や雇用難などを伴いやすく、貧困や孤立を生じる傾向にあります。出来る限り低コストで利用できる状況改善の足がかりとなるサービスが、今の社会には必要です。</p>	<p>児童養護施設からの塾生受入</p> <p>高校中退による自立困難や、施設内引きこもりなど児童養護施設の抱える課題を少しでも手助けできればと施設児童の受入を行っています。</p>	<p>なぜ取り組むのか</p> <p>児童福祉施設では学習活動にお金を使う際に厳しい制限があります。このような一般家庭との格差を少しでも埋められるよう、施設児童に対して本来の利用料を大幅に減額して授業を実施しています。</p>
<p>利用者の声</p> <p>卒業生保護者 I.Hさん(仮名) 「相談をきっかけにして前へ進めた」 子どもが家から外に出られず悩んでいた時期にTOB塾へ相談すると、相談員が家まで来て子どもと話してくれました。親や学校とは話せなかった進路の話もでき、それが大きなきっかけとなって、数か月後には自分から外へ出られるようになりました。</p>	<p>利用者の声</p> <p>卒業生 M.Iさん(仮名) 「親子で一緒にのびのびと頑張れた」 高校を辞めて出産した乳児を抱え、当分は働きがとれないと諦めていたのですが、子連れで通える塾の存在を知って驚きました。子どもはすぐ馴染んでいたので安心して、講師や保育士とも距離が近く、親子一緒にのびのび頑張れるアットホームな塾でした。</p>	<p>利用者の声</p> <p>児童養護施設 三光塾 施設長 瀧野 真継 さま 「子どもが希望を持って学べるように」 施設の子もたちは自身の生い立ちや傷つきから不登校になることも少なくありません。「人それぞれの生き方がある」という風のあるTOB塾で学習活動を行うことは子どもたちにとって、将来への希望や勇気をもらえるきっかけになると考えています。</p>			

TOB塾の機能だけでは対応できない課題に対する取り組み

<p>夜の街に生きる若者と関わる</p> <p>夜の繁華街や公園で、夜歩きをしている若者たちに話しかけ、彼らの理解者・応援者となるよう、彼らの声に耳を傾けています。</p>	<p>なぜ取り組むのか</p> <p>夜の街に生きる若者のなかには、高校へ進学せずに働いている人も多く存在しています。彼らの暮らしは行政の手を離れますが、民間団体が個別に関わることでよりその実態や課題がつかめます。</p>	<p>学歴不問に特化した就労支援</p> <p>学歴の無い目から「仕事を選べる立場ではない」とキャリア形成を最初から諦めがちな若者たちを、理解ある雇用主のもとへと送り出します。</p>	<p>なぜ取り組むのか</p> <p>「学歴を気にするな」という外野の言葉は、当事者の心に響きません。しかし理解ある雇用主の存在を目的にすれば、彼らを感じる「学歴による被差別感」もやわらぎ、挑戦意欲を取り戻せます。</p>	<p>生き方の多様性を共有する場</p> <p>かつて不登校・高校中退などとは違う道を歩んだ人と、現役当事者をつなげ、どんな生き方であってもいいと思える場を提供しています。</p>	<p>なぜ取り組むのか</p> <p>学校で過ごす人たちが友達や先輩をモデルにして、自分の進路や生き方を見つけるヒントを得るよう、学校から離れた人にもそうした人的環境を提供することで、生き方を探るヒントを提供します。</p>
<p>さまざまな補助や助成</p> <p>自転車一台、体ひとつで若者の思いにぶつかっていくことから始めた夜回りですが、徐々にいくつかの団体さまからも、その活動意義を認められ、さまざまな補助や助成をいただいたことで今日も活動が継続されています。ご協力に心より感謝いたします。</p>	<p>支援者の声</p> <p>株式会社栄水化学 代表取締役社長 松本 久晃 さま 「学校からはみ出しても大丈夫」 学校という枠からはみ出しても、自分の道を一緒に考え背中を押してくれるTOB塾に、とても共感しています。なにより山口代表の若者に対するお考えに共感し「何か私にできることを」と就労を希望する若者たちの受入に協力したいと考えています。</p>	<p>支援者の声</p> <p>turning point 出演ゲスト 岩永 智史 さま 「人生の色々なチャンスを伝えたい」 私も高校中退経験があり、今は自分の目標を持って働いています。多様な生き方を分け隔てなく応援してくれるTOB塾の姿勢に共感し、自身が経験した人生の色々なチャンスを今を生きる当事者に伝えたく、イベントに登壇させていただきました。</p>			

私たちに皆さまからの応援が必要です

「若者たちが、自分らしい人生に出会える社会」を実現するために、どうかご支援・ご協力ください。

塾運営や非収益活動のコストは塾収入だけでは賅えず、ボランティアで多くが補われています。私たちは塾とだけで営利目的だとよく誤解されますが、私たちの活動は理解ある方々のご寄付・ご支援のおかげで成り立っているのが実情です。一人でも多くの若者たちに対して、彼らが必要としている活動を行っていくために、皆さまのご支援をどうかよろしく願っています。

インターネットからのご寄付・ご支援のお申し出は以下のQRコードから各ページへお進みください。

TOB塾の公式ホームページ内「サポート募集」のコーナーから支援を行う

非営利団体への支援募集サイト「シンカブル」の特設ページから支援を行う

支援の方法はさまざまです

寄付・寄贈

ボランティア

情報の拡散

ご支援のお申し出は、お電話やメールからでも可能です。TOB塾西宮本校までお気軽にお問合せください。